



令和7年7月4日
室蘭開発建設部

日高地域で活躍する挑戦者と共に観光と地域づくりを考えます

～日高から考える持続可能な観光と地域づくりシンポジウムを開催します～

北海道開発局では、第9期北海道総合開発計画において主要施策として掲げている「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に向け、北海道の資源・特性を生かした新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上や、多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全安心な受け入れ環境整備、自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくりを推進しています。

室蘭開発建設部では、自然が織りなす景観と豊かな自然の恵みが魅力の日高地域において、地域で活躍する挑戦者に登壇いただき、観光と地域づくりについて地域の方々と一緒に考える機会として、下記のとおりシンポジウムを開催します。

記

- 1 日 時 令和7年8月5日（火）15:00～17:00
- 2 場 所 浦河ウエリントンホテル 2階
（浦河郡浦河町大通3丁目40-1）
- 3 プログラム 別紙のとおり
- 4 参加費 無料
- 5 定 員 会場（100名）またはオンライン参加
※会場参加が多数の場合はオンラインでの参加となります。
- 6 申込方法 シンポジウムへの参加を希望される方は、7月28日（月）17時までに、QRコード又はURLからお申し込みください。
【応募専用フォームURL】 <https://forms.office.com/r/6FaaaAZVe0>
- 7 取材希望 取材を希望される報道関係者の方は8月1日（金）16時までに「氏名、所属(会社名等)、連絡先(携帯電話番号)及び取材人数」を記載のうえ、下記メールアドレスまでお申し込みください。
【取材申込みメールアドレス】 hkd-mr-chiiki@gxb.mlit.go.jp



※ご提供いただいた個人情報は、当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 地域連携課

課長 菅野 圭一 電話 0143-25-7053

課長補佐 阿部 匡史 電話 0143-25-7053

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>



シンポジウム

日高から考える 持続可能な観光と 地域づくり

2025年
8/5 火

15:00～17:00

(14:30 開場)

プログラム

会場

15:00-15:05	【開会挨拶】 北海道開発局室蘭開発建設部
15:05-15:35	【基調講演】 資源を魅力に変える ～これからの観光地域づくりに求められる3つの視点～ 北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 准教授 石黒 侑介 氏
15:35-15:45	～休憩～
15:45-17:00	【パネルディスカッション】 挑戦者と共に考える持続可能な観光と地域づくり ●コーディネーター 石黒 侑介 氏 ●パネリスト 自然考房 Nature Designing 代表 鈴木 宏紀 氏 浦河町地域おこし協力隊 千本木 倫子 氏 株式会社 NEPKI 代表 山田 桜子 氏 ぼると・みついし 代表 橋本 勝司 氏 ●コメンテーター 北海道運輸局観光部 次長 清野 信也 氏

浦河ウエリントンホテル 2階

(〒057-0013

浦河郡浦河町大通3丁目40-1)

参加費無料

要事前申込



申込
方法

ご参加には事前のお申し込みが必要です。
QRコードまたは下記のURLからの応募をお願いいたします。
(<https://forms.office.com/r/6FaaaAZVe0>)
会場参加 (定員100名) またはオンライン参加
(会場参加が多数の場合はオンラインでの参加となります。)

【主催】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部
【後援(予定)】 { 国土交通省北海道運輸局、環境省北海道地方環境事務所、
農林水産省北海道農政事務所、林野庁北海道森林管理局、北海道日高振興局 }



申込期限：7月28日(月)

お問い合わせ：hkd-mr-chiiki@gxb.mlit.go.jp
国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 地域連携課

本シンポジウムについて

北海道開発局では、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」を主要施策とし、北海道の資源・特性を生かした新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上や、多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全安心な受け入れ環境整備、自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくりを推進しています。

本シンポジウムは、自然が織りなす景観と豊かな自然の恵みが魅力の日高地域において「観光と地域づくり」を推進することで、地域経済への波及や社会の持続的発展とともに、そこに暮らす住民が恩恵を実感できるような取組につなげていくことを目指しています。

講師・パネリスト

基調講演・コーディネーター

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 准教授

石黒 侑介氏 Yusuke Ishiguro

東京都出身。公益財団法人日本交通公社を経て、2014年に北海道大学着任。21年から現職。総長補佐(社会連携)のほか、北海道大学が自治体との連携を目的に設立した全学組織「北海道大学・自治体連携フォーラム」の副代表を務める。スペイン・バルセロナ大ホテル・観光学院連携客員教授を兼務。専門は観光地経営論(観光政策と組織)。



コメンテーター

国土交通省北海道運輸局観光部 次長

清野 信也氏 Shinya Seino

北海道清里町出身。1988年に農林水産省統計情報事務所に入所後、2010年に省庁間配置転換により北海道運輸局へ入局。2023年に観光地域振興課長に就任後、主にDMOの方々と連携しながら「持続可能な観光地域づくり」に従事。今年度4月より現職。



パネリスト

自然考房 Nature Designing 代表

鈴木 宏紀氏 Hiroki Suzuki

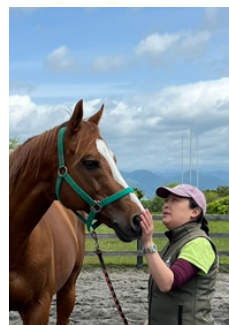
愛知県出身。国際協力NGOや国内NPOで活動後、2015年4月に日高に移住。国立日高青少年自然の家での勤務を経て、2018年に自然考房を開業。人づくり(人材育成)+森づくり(環境保全)=ふるさとづくり(地域振興)を生涯コンセプトとし、日高町を拠点に、道内外各地で自然資源を活用した地域や組織の活性化に取り組んでいる。



浦河町地域おこし協力隊

千本木 倫子氏 Tomoko Sembongi

ロンドン出身。英国にて乗馬学校や翻訳会社勤務を経た後、馬旅行手配会社を設立。2024年5月に馬のマッサージのインストラクターとして日本に帰国。2025年1月より浦河町地域おこし協力隊に着任し、乗馬をしたいと思うすべての方に体験を提供するインクルーシブな乗馬環境や馬の幸福度の向上、乗馬での観光などをテーマに活動中。



株式会社 NEPKI 代表

山田 桜子氏 Sakurako Yamada

東京都出身。獨協大学外国語学部フランス語学科卒業後、民間企業へ就職。その後、松下政経塾のインターン生として入塾。インターン修了直前、偶然訪れた二風谷のアイヌ文化に強く惹かれ、移住を決意。2021年より株式会社NEPKIの代表取締役役に就任し、事務局運営やガイドチームの外国語サポート(英・仏)やガイドとしても活動中。



ぼると・みついし 代表

橋本 勝司氏 Katsuji Hashimoto

新ひだか町三石出身。1999年4月に有限会社橋本興業の取締役役に就任。2021年7月には、体験観光や地元の物を活かしたカフェ、地元のお土産等を併設した「ぼると・みついし」をオープン。「教育からまちづくり」をテーマに教育・観光・地域づくりに取り組んでいる。

